



扱い

平成23年7月15日午前11時以降解禁

平成23年 7月14日(木)
国土交通省 関東地方整備局
国営昭和記念公園事務所
(国営昭和記念公園,
国営東京臨海広域防災公園,
国営武蔵丘陵森林公園)

記者発表資料

国営昭和記念公園事務所における平成22年度の
優良工事・優良業務等の表彰を7月15日に執り行います。

平成22年度優良工事等の表彰について

国土交通省 国営昭和記念公園事務所は、平成22年度に完成した工事、完了した業務の中で特に優れた成績を修めた工事、業務、技術者等について、平成22年度事務所長表彰を下記により執り行います。

記

1. 日 時 : 平成23年7月15日(金) 10時00分から
2. 場 所 : 国土交通省 国営昭和記念公園事務所
3. 表彰件数等 : (1) 優良工事関係(対象工事件数13件)
・ 優良工事 1件
(2) 優良業務関係(対象業務件数12件)
・ 優良業務及び優秀技術者 1件及び1名

【 関東地方整備局 局長表彰について 】

局長表彰については、7月14日(木)ホテルブリランテ武蔵野にて執り行われました。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ

神奈川建設記者会

立川市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

国営昭和記念公園事務所 TEL 042-524-1516(代表)

ひらつか ゆうじ

副 所 長 平塚 勇司 (内線:205)

平成22年度優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、国営昭和記念公園事務所発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、国営昭和記念公園事務所発注の工事を担当した現場代理人及び主任(監理)技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、もって円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、国営昭和記念公園事務所発注で、平成22年度に完成した工事13件及び完了した業務12件の中から、厳正なる審査を行い選定しました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ①当該工事の成績が優良なもの、または、その功績が顕著なもの。
- ②技術審査は工事の難易度、創意工夫、安全対策への取り組み等を重点に選定。

(優良工事技術者)

- ①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ②審査は管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等を重点に選定。

(優良業務及び優秀技術者)

- ①業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ②解析手法、設計条件等を適正に定め、最終案決定に至った経過を要領よくとりまとめているもの。
- ③技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果としてとりまとめているもの。

4. 表彰される件数、人数(別紙のとおり)

- (1) 優良工事 1件
- (2) 優秀工事技術者 該当なし
- (3) 優良業務及び優秀技術者 1件及び1名

5. 工事、業務の概要及び表彰理由(資料1～2参照)

6. 表彰式

表彰式は、国営昭和記念公園事務所長のほか所内幹部が出席して、優良工事受賞の1社、優良業務受賞の1社と業務を担当した1名が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

なお、局長表彰については、7月14日(木)ホテルブリランテ武蔵野にて執り行われました。

7. その他

優良工事、優良工事技術者で表彰された場合は、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

平成22年度 優良工事等表彰

○事務所長表彰

(優良工事)

	工 事 名	業 者 名
1	H22森林公園園路舗装等工事	株式会社 清香園

(優良業務及び優秀技術者)

	業 務 名	業 者 名	技術者名
1	H22昭和・武蔵運営維持管理方針等策定業務	日本工営株式会社 東京支店	溝口 伸一

事務所長表彰【優良工事】の概要及び表彰理由

資料1

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃ せいこうえん 株式会社 清香園
ふりがな 工事名	えいちにじゅうにしんりんこうえんえんろほそうとうこうじ H22森林公園園路舗装等工事
工 期	(自) 平成22年11月20日 (至) 平成23年3月31日
事務所名	国営昭和記念公園事務所
工事概要	本工事は、国営武蔵丘陵森林公園内において、公園利用者の利便性と利用促進を図るため、園路舗装の打換え及び老朽化した施設の改修を行った工事である。 主な工事として、舗装工13,255m ² (内、遮熱性舗装654m ²)、側溝工287m、フェンス柵1,030mを施工した。
表彰理由	本工事は、開園中の国営公園内での施工となるため、公園利用者への安全対策が重要である。そのような現地条件のもと、園路の舗装工において、公園利用者の多い箇所では資機材の搬入及び施工を開園前、閉園後に行い、公園利用者に対して万全な安全対策を行った。 また、溪流広場前面の舗装については、子供が裸足で走り回ることが予想されるため、舗装表面温度上昇を抑制出来る遮熱性舗装を発注者へ提案するなど、公園利用者の利便性を図るための積極的な取り組みが見られた。 以上のように公園利用者に対する配慮の他、施工における出来映えも非常によく、公園工事において他工事の手本となる工事であった。

完成又は施工状況写真



舗装工、側溝工



遮熱性舗装

事務所長表彰【優良業務及び優秀技術者】の概要及び表彰理由

資料2

ふりがな 業者名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 日本工営株式会社 東京支店
ふりがな 技術者名	みぞぐち しんいち 溝口 伸一
ふりがな 業務名	えいちにじゅうにしょうわ・むさしうんえいいじかんりほうしんとうさくていぎょうむ H22昭和・武蔵運営維持管理方針等策定業務
履行期限	(自) 平成22年9月9日 (至) 平成23年3月25日
事務所名	国営昭和記念公園事務所
業務概要	国営公園維持管理業務の入札手続は、次期契約から公共サービス改革法に基づく民間競争入札に移行する予定である。本業務は、2公園の運営維持管理業務の現状について資料収集等を行い、次期契約において達成すべき公共サービスの質の設定に必要な運営維持管理方針等の策定や仕様書等契約図書案の作成等を行った業務である。
表彰理由	本業務の履行にあたっては、2公園の維持管理業務の現状について詳細に把握・整理する必要があり、膨大な資料の収集整理、事業者へのヒアリングを実施した。 また、調査方法や結果のとりまとめなどについても、業務契約後に決まった次期契約スケジュールに合わせて、追加作業を増工したにもかかわらず、工期までに優秀な成果を作成した。